

政務活動費調査研究報告書

提出日令和6年4月16日

事業名	市政報告会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	吉田奈々
参加者	吉田奈々		
区分	☐ ①研修 ☐ ②視察 ☒ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日時	訪問先、会場、主催者等
	① 4月2日(火) 午前10時～12時	会場：つきみ野学習センター 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市議団
	②	
	③	
目的 [どのような課題を解決するためかなど]	3月議会の報告を行い、一般質問の内容と行政側の答弁を報告し、議会運営に対する理解を深めてもらうとともに生活と政治を身近に感じてもらう。 所属する委員会等の活動を報告し、議員活動の理解を深める。 市民の抱えている生活の課題などを伺うことにより、共に課題解決に向けて協議していく。また解決に向けた取組みを行っていくきっかけとする。	
内容	市民：4名 議員：1名 3月議会報告 ・街路樹について ・高齢者のデジタル支援	
成果等 [市に活かせること等]	3月議会の報告を行い広く市政情報を伝えることができた。 国民健康保険、下水道、介護保険の値上がりについて市民は特に注目していた。学校給食の無償化について神奈川ネットワークとしての考えを理解してもらえた。また一般質問した街路樹や高齢者のデジタル支援についてもみんなで意見交換できた。	
事業費	1,200 円 会場費	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日令和6年4月23日

事業名	市政報告会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	吉田奈々
参加者	吉田奈々		
区分	☐ ①研修 ☐ ②視察 ☒ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日時 ① 4月11日(木) 午前10時～12時 ② ③	訪問先、会場、主催者等 会場：市民交流拠点ポラリス Room6 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市議団
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	3月議会の報告を行い、一般質問の内容と行政側の答弁を報告し、議会運営の理解を深めるとともに政治を身近に感じてもらう。 所属する委員会等の活動を報告し、議員活動の理解を深める。 地域からの課題を参加者と共有し、行政への提案や一般質問につなげ生活者視点での暮らしやすさを実現していく。	
内容	市民：1名 議員：1名 大和市議会3月議会報告 ・街路樹について ・高齢者のデジタル支援	
成果等 (市に活かせること等)	3月議会報告を行い広く市政情報を伝えることができた。 身近な人が議員になったことで政治を身近に感じてもらうことができた。 ポラリスにある丘が中の様子が見えないので危ない、視界がさえぎられ外から見えないと地域から声があがっている。中央林間3丁目の下水道が特に夏は臭い等地域からの声を聴くことができた	
事業費	3,000 円 会場費	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日 2024・5・21

事業名	市民との懇談会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	布瀬 恵
参加者	14人・布瀬 恵		
区分	☐ ①研修 ☐ ②視察 ☒ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日時	訪問先、会場、主催者等
	① 5月14日 (火) 午前18時～19時20分	会場：ボラリス Room1 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市議団
	②	
	③	
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	・ 6月議会に請願書を提出したい市民と議員との懇談会	
内容	・ 請願者から請願書提出に至った経緯や想いについて話してもらう	
成果等 (市に活かせること等)	・ こどもの権利条例や子ども基本法について ・ 請願書を提出するに至った経緯 ・ 現在の学校の状況 ・ 一番訴えたいことについて	
事業費	1000 円 (会場費 1000円)	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日 2024・5・21

事業名	市政報告会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	布瀬 恵
参加者	5人・布瀬 恵		
区分	☐ ①研修 ☐ ②視察 ☒ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	①5月20日(月) 午前10時~12時	会場：桜丘学習センター 202講習室 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市民会議
	②	
	③	
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	・3月議会の報告 ・市民からの要望等の聞き取り	
内 容	・3月議会の報告 ・学校のPTAの在り方について ・子どもの権利について ・子どもの人権条例について ・ユマニチュードについて ・独居高齢者への支援について	
成果等 (市に活かせること等)	・PTAの加入について、メリット、デメリットについて意見交換した ・こどもが学校生活で感じていること ・いじめ問題 ・独居高齢者への支援で、様々な立場でかかわった経験から、知己の支援体制のあり方を考える ・認知症の方との会話手段としてのユマニチュードについて、詳しい方から説目をしてもらったのち、他自治体の取り組みについてもきくことが出来た。	
事業費	<u>1600</u> 円 (会場費 1600円)	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日 2024・5・27

事業名	市民との懇談会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	布瀬 恵
参加者	1人・布瀬 恵		
区分	☐ ①研修 ☐ ②視察 ☒ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	① 5月22日 (水) 午前10時～12時	会場：生涯学習センター 608和室 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市民会議
	②	
	③	
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	・ 3月議会の報告 ・ 市民からの課題の聞き取り	
内 容	・ 給食費無償化の請願書について ・ 大和市の協議体と地区社協とについて ・ こもりびと支援について、どのような体制がいいのか ・ 請願書について ・ 高齢者支援について ・ 生活困窮者支援について ・ 若者支援について	
成果等 (市に活かせること等)	・ こどもの権利条例や子ども基本法について ・ 請願書を提出するに至った経緯 ・ 高齢者支援の在り方について、現状見えている課題と今後取り組むべきことなどについて、意見交換をおこなった	
事業費	2000 円 (会場費 2000円)	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日 2024・5・27

事業名	市政報告会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	布瀬 恵
参加者	5人・布瀬 恵		
区分	☐ ①研修 ☐ ②視察 ☒ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	① 5月24日 (金) 午前10時～12時	会場：ポラリス room1 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市民会議
	②	
	③	
目的 (どのような 課題を解決 するためか など)	・ 3月議会の報告 ・ 市民からの要望等の聞き取り	
内 容	・ 3月議会の報告 ・ 災害時の対策について、避難所、市の街づくりについて ・ 街路樹と、個人宅の庭木の管理について ・ 障害児の通学支援について ・ 支援学校設置について ・ 空き家の活用について	
成果等 (市に活かせること等)	・ 避難所で段ボールベットの備えはあるのか、市の備えについてどのように取り組んでいるのかについて説明した。 ・ 個人宅の庭木などの剪定について、しっかりとした管理についての啓発、必要であれば条例制定も必要なのではないか等の意見を頂いた。 ・ 支援学校に通学することは、市外であるためバス送迎があっても大変。定刻に障害児をバス停まで連れていくことがかなり大変である。大和に支援学校を設置して欲しい、などの要望を聞いた。	
事業費	2000 円 (会場費 2000円)	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日令和6年7月8日

事業名	市政報告会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	吉田奈々
参加者	吉田奈々		
区分	☐ ①研修 ☐ ②視察 ☒ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時 ① 7月2日(火) 午前10時～12時 ② ③	訪問先、会場、主催者等 会場：北部文化スポーツ子育てセンター Room3 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市議団
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	3・6月議会の報告を行い、一般質問の内容と行政側の答弁を報告し、議会運営の理解を深めるとともに政治を身近に感じてもらう。 所属する委員会等の活動を報告し、議員活動の理解を深める。 地域からの課題を参加者と共有し、行政への提案や一般質問につなげ生活者視点での暮らしやすさを実現していく。	
内 容	市民：4名 議員：1名 大和市議会3・6月議会報告 ・街路樹について ・高齢者のデジタル支援 ・子どもの支援について	
成果等 (市に活かせること等)	3・6月議会報告を行い広く市政情報を伝えることができた。 身近な人が議員になったことで政治を身近に感じてもらうことができた。 放課後児童クラブで働く方も参加してもらえたので現場でのことがより深く聞くことができた。また子どもが安全に通学するための提案や道路に関する困りごとを聞くことができた。	
事業費	2,600 円 会場費	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日令和6年7月8日

事業名	市政報告会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	吉田奈々
参加者	吉田奈々		
区分	☐ ①研修 ☐ ②視察 ☒ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時 ① 7月4日(木) 午前10時～12時 ② ③	訪問先、会場、主催者等 会場：つきみ野学習センター201 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市議団
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	6月議会の報告を行い、一般質問の内容と行政側の答弁を報告し、議会運営に対する理解を深めてもらうとともに生活と政治を身近に感じてもらう。 所属する委員会等の活動を報告し、議員活動の理解を深める。 市民の抱えている生活の課題などを伺うことにより、共に課題解決に向けて協議していく。また解決に向けた取り組みを行っていくきっかけとする。	
内容	市民：2名 議員：1名 3月・6月議会報告 ・高齢者のデジタル支援 ・街路樹について ・子どもの支援	
成果等 (市に活かせること等)	3・6月議会の報告を行い広く市政情報を伝えることができた。 6月議会での請願・陳情書の採択されたもの不採択だったものの説明をした。 また一般質問した特別支援級や放課後児童クラブでの課題やこれからのことを市民とも話し合うことができた。市民からも生活する中での要望をきくことができた。	
事業費	1,200 円 会場費	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日令和6年7月8日

事業名	市政報告会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	吉田奈々
参加者	吉田奈々		
区分	☐ ①研修 ☐ ②視察 ☒ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	① 7月5日(金) 午前10時～12時	会場：生涯学習センター605 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市議団
	②	
	③	
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	3・6月議会の報告を行い、一般質問の内容と行政側の答弁を報告し、議会運営に対する理解を深めてもらうとともに生活と政治を身近に感じてもらう。所属する委員会等の活動を報告し、議員活動の理解を深める。 地域からの課題を参加者と共有し、行政への提案や一般質問につなげ生活者視点での暮らしやすさを実現していく。	
内 容	市民：2名 議員：1名 大和市議会3・6月議会報告 ・高齢者のデジタル支援 ・街路樹について ・子どもの支援	
成果等 (市に活かせること等)	3月議会、6月議会の報告を行い広く市政情報を伝えることができた。 6月議会での請願・陳情書の採択されたもの、不採択だったものの説明をした。 また一般質問した内容について報告し、市民の方の意見を聞くことができた。 道路がはがれている箇所があり自転車で通るときよけると車にひかれそうになり危ないなど、地域の課題など聞くことができた。	
事業費	1,872 円 (会場代1,600円、交通費272円)	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日 2024・8・8

事業名	脱原発1日セミナー 「なぜ日本は原発を止められないのか？」 ～脱原発社会を目指して～		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	布瀬 恵
参加者	布瀬 恵		
区分	☒ ①研修 ☐ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他（ ）		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時 ①8月2日（金） 午前10時～午後4時10分 ② ③	訪問先、会場、主催者等 会場：婦選会館 主催：市川房枝記念会女性と政治センター
目的 （どのような課題を解決するためかなど）	福島原発事故後、収束しないままに原発の新設が検討されています。能登半島地震の被害が未だ収まらず、発災当時志賀原発でもトラブルが発生しました。地震大国である日本が原発と共存できるのか、脱原発を訴えるジャーナリスト、脱原発を目指す首長会議の世話人でもある元村長、県議会議員3人の方の話を聞き、なぜ日本は原発を止められないのか、避難計画の問題点について考える機会とします。	
内 容	基調講演 「なぜ日本は原発を止められないのか」 ■■■■■さん 自治体からの報告 ■■■■■さん 自治体からの報告 ■■■■■さん 3講師とのトーク 脱原発社会をつくっていくために	
成果等 （市に活かせること等）	福島の現状と課題について 避難指示解除が様々な地域で行われてきているが、店がない、医者がない、介護施設等もない、警察がいないような状況で、放射線量も高い状態。その中で帰還を進められても難しい現状があるが、住宅助成などの打ち切りにより経済的な困難が悪化してきている。自治体によっては、独自で家賃補助や住宅提供の延長を行っているところがある。 原発は、人を被ばくさせながら動いている、人の命を犠牲にしながら動いていることを知らせていく必要がある。 ドイツの原発ゼロ達成は、福島事故が発端。再生可能エネルギーの発電量を増加	

	していく為の体制について議論していく必要がある。 東海村「原子力発祥の地」の村長としての思いと、JCO 臨界事故、その後東日本大震災・福島原発事故に遭遇し、退任後に「脱原発をめざす首長会議」世話人として活躍されている中での活動を聞き、現在のエネルギー政策について考えさせられた。 福井県議会議員からは、福井県の活断層について、過去の大地震、敦賀原発・大飯原発・もんじゅ・美浜原発・高浜原発の立地、再稼働の状況、使用済み燃料の貯蔵についての問題など、課題を訴えてもなぜ歯止めが利かないのか、知ることが出来た。 原発新設のためのコストは電気代を上げて回収していくことを明言し、国民に負担を強いながら、事故が起きて犠牲になった国民に対しては十分な補償をしていない現状。活断層はまだまだ明確になっておらず地震の予測は現在不可能な中で、現存の原発を止める方向にならないばかりか、新たな原発新設に向かっている日本のエネルギー政策を、真剣に国民を交え議論していく必要がある。
事業費	<u>12858円</u> (交通費 858円、参加費12000円)

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

令和6年度政務活動費調査研究報告書

提出日令和6年9月24日

事業名	こども家族早期発達支援学会 特別講演会 「にじいろを大切に生きること～発達特性の理解と支援～」		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	布瀬 恵 (☎070-5572-5188)
参加者	布瀬 恵		
区分	☒ ①研修 ☐ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	① 9月21日(土) 15:30～17:30	相模原市産業会館 多目的ホール
	②	
	③	
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	・子どもの発達には多様性があり、色々な領域が同時に均等に伸びるわけではない。 その特性は、大人になってもある程度残ることが分かっている中で、どのような支援の在り方が必要なのか、考える機会とする。	
内 容	■■■■■氏(信州大学医学部 子どものこころの発達医学教室教授) 発達特性の理解と支援について 長野県、山梨県の保育園・幼稚園における神経発達症が疑われる子どもの実態調査から 神経発達症の小児期から成人期にかけての変化 神経発達症の症状は、自然経過で悪化しない、環境影響が大きい ADHDの子どもへの支援目標について 個性に合わせた多様な子育ての必要性 ■■■■■氏(明星大学教育学部教授/保健学博士/音楽療法士) 発達特性について、色で表現した 皆、様々な色(虹色)を持っているが、その濃淡が違うだけ それぞれの特性に対して理解することが第1歩 「自分を変える」のではなく「環境を変える」それがにじいろを大切に生きるということに繋がっていく	

成 果 等 〔市に活かせること等〕	・まさしく、子どもの発達是多様であり、成長の仕方も個々に違う。その中で、真に子どもの成長に必要な支援を行っていくには、先ず特性の理解が重要であることを改めて認識した。 ・生まれながらに持っている特性を変えるのではなく、環境を整えていくことが重要であり、個々に必要な体制を作っていくことが必要。 ・事例を交えた講習会で、より分かりやすく理解を深めることができた。 ・人的環境の整備、合理的配慮等、発達特性への理解を基に支援の在り方を検討していくことが重要であり、子どもと関わる人への理解を深める働きかけがより必要と感じた。
事 業 費	<u>3854 円</u> (交通費:1114 円 参加費 2740 円(振り込み手数料 240 円含む))

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日 2024・10・4

事業名	市政報告会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	布瀬 恵
参加者	6人・布瀬 恵		
区分	☐ ①研修 ☐ ②視察 ☒ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概 要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	① 9月27日 (金) 午前10時～12時	会場：大和市生涯学習センター604会議室 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市民会議
	②	
	③	
目 的 【どのような課題を解決するためかなど】	・ 9月議会の報告 ・ 市民からの要望等の聞き取り	
内 容	・ 9月議会の報告 ・ 決算について ・ マイナ保険証について ・ 下水道値上げについて ・ 障害児に対する支援について ・ 高齢者の地域生活の支援について ・ PTA について	
成果等 【市に活かせること等】	・ 学校 PTA 問題について、どのような状況だったのか。また、その後の学校はどうなっているのかについて、情報共有を行った。 ・ 高齢者の移動支援について、もっと積極的に取り組んでいかななくてはいけないのではないか、と事例を交えながら意見交換を行った。 ・ 協議体の活動について、現在どのような活動を行っているのか、多世代が集う場所になっているのか等、情報共有し若い世代の方が興味を持つきっかけとなった。	
事業費	1600 円 (会場費 1600円)	

政務活動費調査研究報告書

提出日令和6年10月18日

事業名	市政報告会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	吉田奈々
参加者	吉田奈々		
区分	☐ ①研修 ☐ ②視察 ☒ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時 ① 9月30日 午前10時～12時 ② ③	訪問先、会場、主催者等 会場：市民交流拠点ポラリス Room3 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市議団
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	6月議会、9月議会の報告を行い、一般質問の内容と行政側の答弁を報告し、議会運営の理解を深めるとともに政治を身近に感じてもらう。 所属する委員会等の活動を報告し、議員活動の理解を深める。 地域からの課題を参加者と共有し、行政への提案や一般質問につなげ生活者視点での暮らしやすさを実現していく。	
内容	市民：6名 議員：1名 大和市議会6月議会報告および9月議会報告 ・街路樹について ・子どもの支援について ・大和の自然をいかしたまちづくり	
成果等 (市に活かせること等)	6月議会、9月議会の報告を行い広く市政情報を伝えることができた。 身近な人が議員になったことで政治を身近に感じてもらうことができた。 なぜ新総合計画をつくることになったのか、今後がどうなるのか市民も関心があることがわかった。 終戦記念日と原爆投下の日に黙とうの放送を流して欲しいという意見が出た。 議会報告の回数をもっと増やして欲しいという意見もあった。	
事業費	2,600 円 会場費	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること